

日常的に起きている 原子力艦船の放射能事故等

- 1971 ● 原潜ウッドロウ・ウィルソン、グアムで一次冷却水の圧力低下、メルトダウンの危険。
- 1971 ● 原潜スヌーク、故障で船体を傾けながら横須賀に入港、放射能汚染の疑い。
- 1975 ● 潜水艦母艦プロテウス、グアム湾内に、高放射能の一次冷却水を大量に放出、付近の海を汚染。
- 1976 ● 原潜から補給船に移していた冷却水500トンが川に漏出。
- 1977 ● 米ピュージェット造船所で、2週間に4件の放射能汚染事故。3人の労働者が被曝。
- 1978 ● 原潜バファ、高放射能の一次冷却水を大量にピュージェット造船所内に流出。
- 1979 ● 原子力空母ニミッツ、原子炉部で一次冷却水漏れ。
- 1980 ● 原子力巡洋艦ロングビーチ、沖縄で高放射能検出。
- 1980 ● 原潜ホークビル、ピュージェット造船所で冷却水漏れ。5人が汚染、2人が内部被曝。
- 1982 ● 原潜サム・ヒューストン、ピュージェット造船所で冷却水漏れ。一人が汚染。
- 82以前 ● 原潜フォン・スチューベン、原子炉が緊急停止、数時間漂流。
- 1983 ● 原潜サーゴ、ハワイで冷却水排出時に放射能漏れ。
- 1985 ● 原子力空母カール・ビンソン等3隻の乗務員に原子炉の安全運転テストを行ったが不合格。
- 1988 ● 原子力空母アイゼンハワー、商船と衝突事故。
- 1989 ● 原子力空母エイブラハム・リンカーン、330ガロンの低放射能冷却水を川に放出。
- 1989 ● 原潜フィンバック乗組員が低レベルの放射性物質を含む機械を川に投棄。
- 1990 ● 原子力空母ニミッツの水兵、不適切な訓練によって、放射能安全調査の定期点検にごまかしがあると内部告発。
- 1991 ● 原子力巡洋艦ロングビーチ、バルブ故障のため、サンディエゴ湾内に一次冷却水が漏れる。他にも4つの港で放射能漏れ事故。乗組員の2名が白血病。
- 1992 ● 原子力空母エンタープライズ、造船所で放射能を帯びた冷却水が漏れ、作業員9名と4室が汚染。
- 1994 ● 原子力空母エンタープライズ、ドライドックで修理中に原子炉室で火災。放射能物質が漏れた。
- 1995 ● 原子力巡洋艦カリフォルニア、放射能を帯びた水が漏れ、3名の水兵が汚染。
- 1995 ● 原潜ソルトレイクシティ、酩酊した乗組員が原子炉を当直監視し、司令官解任。
- 1996 ● ピュージェット造船所で、原子力艦アーカンサスの放射性蒸気漏れ。15時間事故を通報せず。
- 1996 ● 原潜サンファン、グロートン基地で、水兵1名が原子炉への破壊行為の疑いで免職。
- 1997 ● 原潜ポーツマス、基地での作業中に、2人が被曝。
- 1998 ● アイダホの海軍原子炉実験施設から、高レベルの放射能が検出。周辺の住民200名が避難。
- 1999 ● 原子力空母ステニス、母港のサンディエゴ港内で座礁し、原子炉が2基とも緊急停止。
- 2000 ● 原潜オリンピア、ハワイの造船所で修理中に放射性冷却水が漏れ、3名の労働者被曝。
- 2002 ● 原潜ヘレナ、黄海で、小型船と接触事故。
- 2004 ● 原潜ラホヤ、佐世保寄港中に、電気ケーブル火災。
- 2006 ● 原潜ヒューストンで2年間放射能漏れ。この間横須賀、佐世保、沖縄に寄港。
- 2006 ● 横須賀寄港中の原潜ホルル出港時の海水から、コバルト58、60が検出される。
- 2007 ● 原潜ハンプトン、原子炉の安全点検を1月以上行わず、隠蔽のため、点検記録も改竄。
- 2008 ● 原子力空母G・ワシントン、補助ボイラー室から出火。8時間燃え続ける。
- 2012 ● 原潜マイアミ、ポーツマス海軍工廠で火災。7名が負傷。

軍港に浮かんだ4つの原子炉

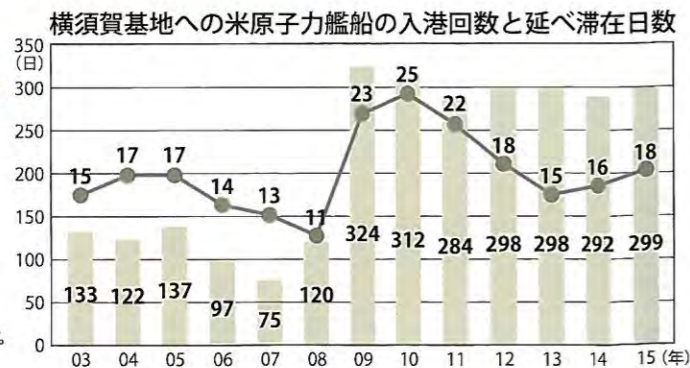


●横須賀基地には、原子力潜水艦専用埠頭があります。2014年1月10日、この埠頭に2隻の原潜が並びました。空母の2基と、原潜2隻の2基の計4基の原子炉が横須賀の港に、居座ったのです。
●2015年、原潜の寄港回数は15回。延べ滞在日数は120日。この町のもうひとつの原子炉問題です。

年間300日 原子力艦船が 滞在する 横須賀基地

● 入港回数
■ 滞在日数

グラフは原子力空母と原潜等の合計です。
(横須賀市基地対策課集計より作成)



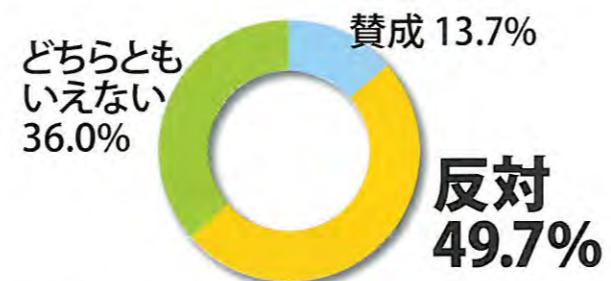
これが市民の答。一万人アンケート結果。

●2015年10月1日、ジョージ・ワシントンに代わって、2隻目の原子力空母ロナルド・レーガンが横須賀基地に配備されました。これに先立ち「住民投票を成功させる会」では、「原子力空母交代の是非を問う一万人市民アンケート」を実施。アンケートの回答は12,059通。4,237件の記入意見も頂くことができました。

原子力空母の安全対策をどう思いますか。



横須賀に原子力空母が配備されていることは。



- 原子力空母が配備されたのは2008年9月。それから7年を経過したアンケート調査時点でも、多くの市民は不安を感じ、配備に否定的であることがわかりました。安全対策に関しても、「十分」と答えた市民はわずか9.3%。半数近くが「不十分」と答えました。
- 記入意見の41%、1,884件が「原子力に不安」でした。

レーガン被曝問題

飛行甲板の除染作業 (写真は navy mil より)



●2015年に横須賀に配備された原子力空母レーガンは、2011年にトモダチ作戦に参加して福島原発事故の風下で大量の放射能を浴びました。400人以上の乗組員が放射能被曝による深刻な病気となって7名が死亡し、米国裁判所で東電に損害賠償裁判をしています。米海軍は、横須賀市民に、被曝の実態と現在の放射能レベル等を明らかにすべきです。

みんなで考えよう。この町の安全

原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会

〒238-0008 横須賀市大滝町1-26 清水ビル3階
横須賀市民法律事務所方
電話:046-827-2713 FAX:046-827-2731

原子力空母は 本当に安全か？



こんな近くに
原子力空母

JR横須賀駅まで1250m

- 三笠公園
- 地裁横須賀支部
- 常葉中学校
- 横須賀共済病院
- 諏訪小学校
- 横須賀市役所
- 京急横須賀中央駅
- 横須賀郵便局
- 神奈川歯科大学
- 大滝町商店街
- 緑が丘高校
- 横須賀芸術劇場
- 横須賀西小学校
- 京急汐入駅
- シヨッパーズプラザ
- ヴェルニ公園
- JR横須賀駅
- ウエルシナイ
- 逸見小学校

福島原発と同規模の
原子炉2基を積む

原子力空母 ロナルド・レーガン

